

第
38
回

読んだ感想を 絵に描こう

読書感想画 中央コンクール



指定 図書

主 催：（公）全国学校図書館協議会／毎日新聞社／実施都道府県学校図書館協議会
後 援：文部科学省／実施都道府県教育委員会／横浜市・名古屋市・大阪市各教育委員会／全国造形教育連盟
協 賛：TOPPANホールディングス株式会社
特別協力：株式会社竹中工務店／あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

小学校低学年（1・2・3年）の部

小学校高学年（4・5・6年）の部



やまんばの12にんのむすめ

塩野米松／文 小沢さかえ／絵

12年にいちど、12月12日、やまんばの12人のむすめがお母さんのところにあつまります。やまんばと動物たちはむかえる準備に大いそがし。さあ、うたげを始めるよ！

定価：1,650円(税込)
農文協

ISBN: 978-4-540-24119-2

ご注文

冊



山の神の使い

最上一平／作 マメイケダ／絵

弾力のある泥、山の息づかい、稲束の重み…じいちゃんの田んぼを手伝う「ばく」の目を通して、自然の雄大さと、そこで暮らす家族のいとなみが、みずみずしく描きだされる。

定価：1,870円(税込)
童心社

ISBN: 978-4-494-02091-1

ご注文

冊



ぼくらとモリボウのひみつの時間

実島なほ子／作 武田美穂／絵

ユウタたち三人は体育館裏で不思議な生き物モリボウを見つけ、こっそり育てる。交流の中で広がる発見と別れを、子どもたちの成長とともに温かく描く物語。

定価：1,430円(税込)
ポプラ社

ISBN: 978-4-591-18767-8

ご注文

冊



つららペンと氷の国魔法のつららペン

山崎ナオコーラ／作 アサバマリエ／絵

文字を書くことが苦手な小学4年生のゆきの。上手に文字を書かなければとがんばってきたが、ある日、橋で拾ったつらがゆきのを氷の国へ誘い、新しい世界の扉が開いていく。

定価：1,540円(税込)
静山社

ISBN: 978-4-86389-957-5

ご注文

冊



そうだ、いいものつくってあげる！

アシュリー・スパイアーズ／作
なかがわちひろ／訳

うまいかない。でも、あきらめない！失敗を重ねながら成長する女の子の姿を通して、ものづくりの楽しさや発見の喜び、挑戦する勇気を描いた絵本です。

定価：1,980円(税込)
絵本塾出版

ISBN: 978-4-86484-207-5

ご注文

冊



こねずみくん、ききいっぱつ！

ヘルダ・デ・プレーター／作
テー・チョンキン／絵 鷗木 桂／訳

フクロウが、おじいちゃんを食べちゃったうえに、ネズミー族をねらっている？こねずみくんがなかまを救おうと、いくつもの危機を乗り越えていく、ハラハラドキドキの物語。

定価：1,980円(税込)
徳間書店

ISBN: 978-4-19-866003-1

ご注文

冊



菟美の海は生きもののいっぱい

松橋光／写真 木元侑菜／文

世界自然遺産の菟美大島の海ってすごいよ！青いカニが手まねき、魚がおどり、子ガメが生まれ、クジラがジャンプ。とってもきれいでわくわくがいっぱいのおもしろ写真絵本。

定価：1,870円(税込)
新日本出版社

ISBN: 978-4-406-06876-5

ご注文

冊



ランドリーの迷子たち

シャネル・ミラー／作
ないとうふみこ／訳

どこにも行けない夏休み、10歳のマグノリアは、引っ越してきたばかりのアイリスとくつした探偵団を結成することに。迷子のくつしたの持ち主をさがし、街中を歩き回る！

定価：1,760円(税込)
ほるぷ出版

ISBN: 978-4-593-10549-6

ご注文

冊

書店印

学 校 名

学 年 ・ 組

年

組

お 名 前

★ご注文は書店にお申込み下さい。

お客様の個人情報は当指定図書の受発注の他には使用いたしません。

第38回読書感想画中央コンクール 応募要項（抜粋）

- ◇趣 旨 読書によって得た感動を絵画表現することと
おとして、児童生徒の読書力、表現力を養う
とともに、読書活動の振興を図る。
- ◇主 催 (公社)全国学校図書館協議会、毎日新聞社、
実施都道府県学校図書館協議会
- ◇後 援 文部科学省、実施都道府県教育委員会、横浜
市・名古屋市・大阪市各教育委員会、全国造
形教育連盟
- ◇協 賛 TOPPAN ホールディングス株式会社
- ◇特別協力 株式会社竹中工務店、あいおいニッセイ同和
損害保険株式会社

◇作品提出要項

- (1) 実施地域
38 都道府県（山口県、九州地区 8 県を除く）
- (2) 応募資格
 - ①小学生・中学生・高校生（全日制・定時制・通信制）
 - ②満 20 歳以下に限る（2006 年 4 月 2 日以降出生）
- (3) 応募区分
4 部 8 区分とする。
 - ①小学校低学年の部（1・2・3 学年）指定読書・自由読書
 - ②小学校高学年の部（4・5・6 学年）指定読書・自由読書
 - ③中学校の部（全学年）指定読書・自由読書
 - ④高等学校の部（全学年）指定読書・自由読書
 - イ）指定読書…主催者が指定した図書の感想画。
 - ロ）自由読書…自由に選んだ図書（指定図書以外の図書で、海外で出版された図書・日本語以外の図書・教科書・副読本・読書会用テキスト類またはそれらに準ずるもの、および雑誌・付録は除く）の感想画。ただし、指定図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募できる。
- (4) 用紙・画材
用紙は、画用紙・ケント紙・キャンバスボード・マニラ紙・ボール紙いずれでもよい（ワク張りキャンバスや木製パネル等厚みのある作品は不可）。画材は、クレヨン・パステル・水彩・油絵具など自由。版画・はり絵も可とする。
- (5) 寸法
感想画の寸法は、36 cm×25 cm 以上で、55 cm×40 cm 以下の大きさとする。
- (6) 作品提出
 - ①一人で指定読書・自由読書それぞれ各 1 点応募できる。
 - ②作品は必ず在籍校に提出すること。
 - ③作品は個人のオリジナルで未発表作品であること。他の類似のコンクールとの二重応募は認めない。

- ④盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがある。
- ⑤作品の裏面に下記の書式④、⑤を貼付すること。
 - ④所定の応募票（コピー可）に、記入事項全部を記入して、作品裏面の右上に貼付のこと。
 - ⑤読んだ本にどのように感銘したか、作画の動機は何か、作画に苦心した点などを、「作画感想用紙」に 200 字以内にまとめて、作品裏面の左下に貼付のこと（原則として自筆とする）。
- ⑥応募要項にあわないもの、読んだ本にある絵をまねたものの、ポスター・映画・DVD などの場面をまねたものは審査の対象としない。
- ⑦立体など厚みのあるものを貼付した作品、または破損しやすい作品は審査の対象としない。
- ⑧作品は破損しないように当て紙をして提出すること。
- ⑨コンピュータグラフィックス（CG）の作品は審査の対象としない。

◇入賞・奨励賞作品の著作権について

入賞・奨励賞作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡される。ただし、本人および在籍校の利用は妨げない。

◇審査および表彰

- ①中央審査委員会は各都道府県代表作品を審査し、次の賞を決定する。
 - ア）個人賞
文部科学大臣賞…4 名（各部 1 名）
優秀賞……………8 名（各部 2 名）
優良賞……………16 名（各部 4 名）
佳 作……………4 名（各部 1 名）
奨励賞……………上記入賞者以外の各都道府県代表作品
 - イ）学校賞
文部科学大臣賞、優秀賞、優良賞を受賞した児童生徒の在籍校
 - ウ）TOPPAN 賞
文部科学大臣賞を受賞した児童生徒の在籍校
- ②中央審査委員会への都道府県代表作品の送付締切は、2027 年 1 月 22 日（金）とする。
- ③入賞発表は、入賞者決定次第、入賞者在籍校へ通知し「毎日新聞」「学校図書館」紙上および「電子版 学校図書館速報版」で発表する。
- ④表彰式は 2027 年 2 月下旬東京において行う予定。

◇Webアドレス

<https://www.dokusyokansoubun.jp/kansouga/>

先生方へ／保護者の方へ

公益社団法人 全国学校図書館協議会理事長 野口武悟

現在、教育界では次期学習指導要領の改訂に向けた論点整理が本格化しています。デジタル情報があふれ、AIが瞬時に答えを出す現代だからこそ、学校教育全体を通じて「情報を深く読み解く力」や「主体的に表現する力」を育む重要性がかつてないほど高まっています。「読書によって得た感動を絵画表現することと、児童生徒の読書力、表現力を養うとともに、読書活動の振興を図る」ことを目的に掲げる「読書感想画」こそ、この時代が求める資質・能力を高い次元で育む活動といえます。

読書感想画は、単なる絵画制作ではありません。対象図書を熟読して得た感動や自己の内面を視覚的にアウトプットする「自己理解」と「探究」のステップです。文章の行間を読み解き、自分の考えや感情をキャンバスへ落とし込む一連の思考プロセスは、子どもたちの論理的思考力や問題解決能力を育みます。また、想像力を広げて作品世界を絵画へと昇華させる取り組みには、言葉で紡ぐ読書感想文とは異なる、独自の魅力があります。文字の枠を超え、溢れる色彩や大胆な構図を用いて自らの「心の動き」をダイレクトに表現できる読書感想画だからこそ、子どもたちの無限の可能性や、瑞々しい感性を最大限に引き出すことができます。

絵画制作（表現活動）と作画感想（言語活動）を融合させたこの教科横断的なアプローチは、多様性を認め合う「個別最適な学び」が深化する今、子どもたちの自己肯定感を高め、他者と豊かにつながるコミュニケーション能力の向上にも直結します。子どもたちが生き生きと読書と表現活動を楽しみ、これからの時代を生き抜く力を育めるよう、温かいご指導とご協力をよろしくお願いいたします。